

ちよつとすずしい六甲山で、ちよつと差がつく、自由研究♪  
 氷河時代の生き残り  
**エゾゼミを観察しよう**

**開催**  
 しましたっ  
**2012.8.11**



矢印の先にエゾゼミがとまっています



**会場 兵庫県立六甲山自然保護センターとその付近**

エゾゼミは、大型のセミで、北海道や東北地方など、涼しいところを好む種です。エゾゼミが見られるのは、阪神間では、六甲山の高いところだけです。2012年8月11日(土)午後、41名の参加者が、六甲山自然保護センターでセミについて学習し、付近を散策しました。あいにくの曇り空でしたが、平地では見られないエゾゼミを、セミの達人といっしょに、たっぷり観察しました。

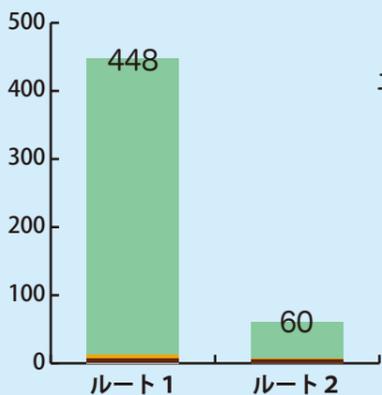
講師 宮武頼夫先生(元大阪市立自然史博物館長・榎原市昆虫館友の会会長)



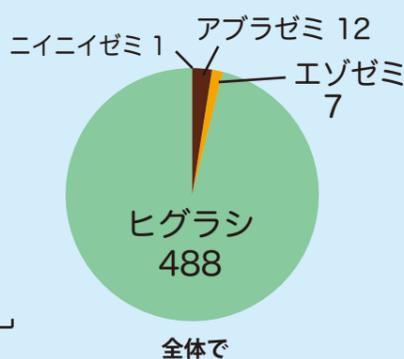
ぬけがらさがしペナントレース



講義のあと、二ルートに分かれて散策しました



みつかったセミのぬけがらの数



全体で

みんなで **508** 個

のぬけがらをみつけたよ!

昨年(2011年8月16日)は、616個で、そのうちエゾゼミは36個でした。場所によって、ぬけがらの数がずいぶんちがうこともわかりました。

主催 NPO 法人こどもとむしの会 <http://www.konchukan.net>

後援 兵庫県立人と自然の博物館

※ NPO 法人こどもとむしの会は、指定管理者として、佐用町昆虫館を運営しています

※ 本プログラムは、平成 24 年度六甲山自然保護センター環境学習プログラムの一環として、兵庫県神戸県民局からの委託により実施しました。

